

次期大学基幹・協働キュレーション環境WG（Mプロジェクト）

# 「キュレーションWG：『自由講座』受講生アンケート」

## アンケート結果報告（サマリ）

2022年1月  
CS研事務局

# アンケート設問

## キュレーションの利用後の感想・利活用について

- 1.キュレーションシステムを使ってみて「良かった点」は何ですか？
- 2.キュレーションシステムを使ってみて「困った点」は何ですか？
3. キュレーションやクリップでの以下の使い方について、ご自身の評価を選択してください。
  - 検索（調査）した内容を記録する
  - 検索（調査）した内容に自分の考えを追記して記録しておく
  - 検索（調査）した内容を使って、自分の考えを整理し、まとめる
  - 事前に検索（調査）しておくことで、講義に主体的に参加する
  - 以前まとめた内容をブラッシュアップし、理解を深める
- 4.他者の作成したキュレーションを参照すると、自分の学習に役立つと思いますか？
- 5.他者の作成したキュレーションを参照して、学習への取り組みや考え方が変わりましたか？
- 6.自分の作成したキュレーション（の一部）を他者に見てもらいたい（見せてもよい）と思いますか？
- 7.今後、大学の他の講義や講義外の活動でも、キュレーションシステムを使ってみたいと思いますか？
- 8.作成したキュレーション/クリップを学習記録・成果として保存し、後に参照したいと思いますか？
- 9.その他、キュレーションシステムに関するご感想など、ぜひご自由にお書きください。

# アンケート回答（1/6）

## 設問1

### キュレーションシステムを使ってみて「良かった点」は何ですか？

- 効率よく集めた情報を見ることができた点。人が自分とは違う視点で集めた情報を見ることができた点。
- URLから出典情報を自動的に抽出してくれること 動画にしおりをつけられること
- まとめた情報を一度に見ることができるので活用しやすい点。
- サイトのURLを入れ込むと、サムネイルと要約を自動で出してくれる点
- 動画や地図など様々な資料を見やすくまとめられること。
- 前回どこでなにを調べたのかなどを忘れてしまいがちなので、まとめて概要も出てくることで、時間が経っても忘れず活用しやすい。作業がスムーズに進んだ。

# アンケート回答（2/6）

## 設問 2

### キュレーションシステムを使ってみて「困った点」は何ですか？

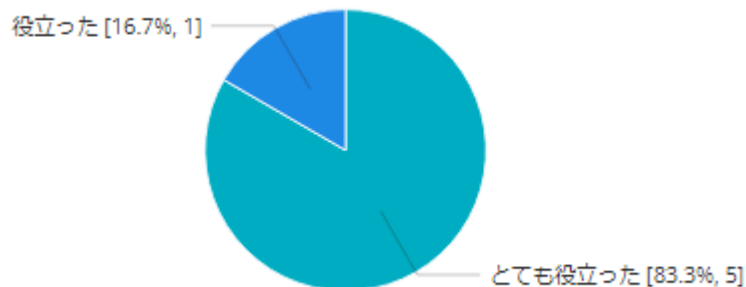
- まとめを検索した際に、閲覧権がprivateになっているまとめを題名や内容の一部が見れてしまうようになっている点が気になった。
- 別のまとめや他の人のまとめを自分のまとめにどう関連付けられるかがよくわからなかったこと
- ありません。
- 特になし
- **使い方が分かりにくい所**（地図を張ることなど）
- 少しリンクを張り付けるのに手間がかかってしまうこと。

# アンケート回答 (3/6)

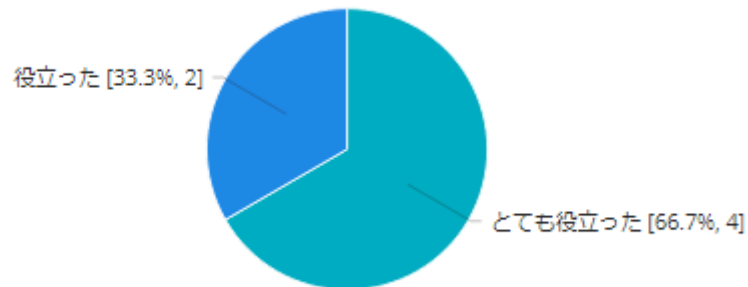
## 設問 3

キュレーションやクリップでの以下の使い方について、ご自身の評価を選択してください。

■ 検索（調査）した内容を記録する



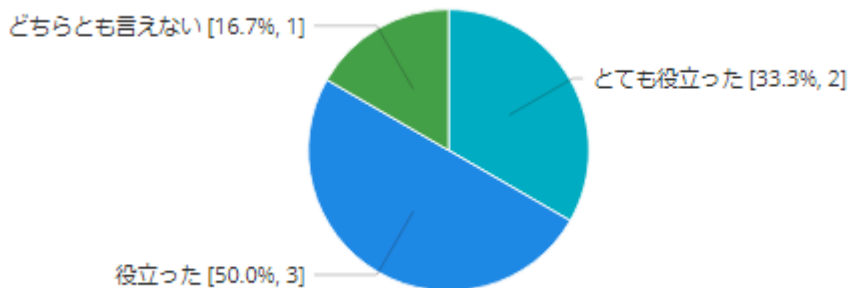
■ 検索（調査）した内容に自分の考えを追記して記録しておく



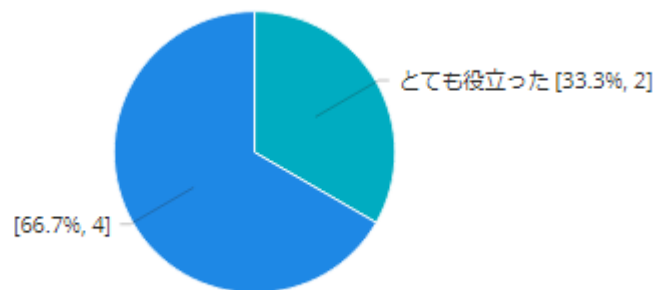
■ 検索（調査）した内容を使って、自分の考えを整理し、まとめる



■ 事前に検索（調査）しておくことで、講義に主体的に参加する



■ 以前まとめた内容をブラッシュアップし、理解を深める

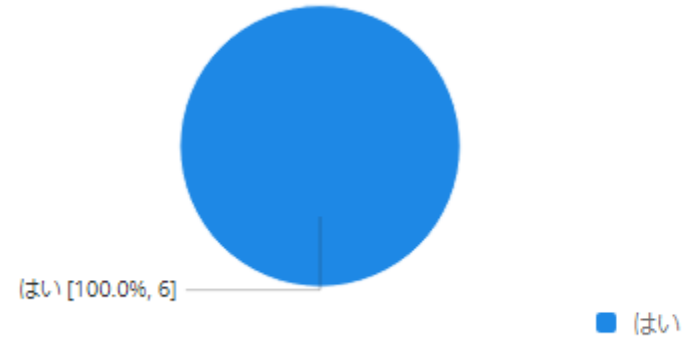


■ とても役立つ ■ 役立った ■ どちらとも言えない

# アンケート回答 (4/6)

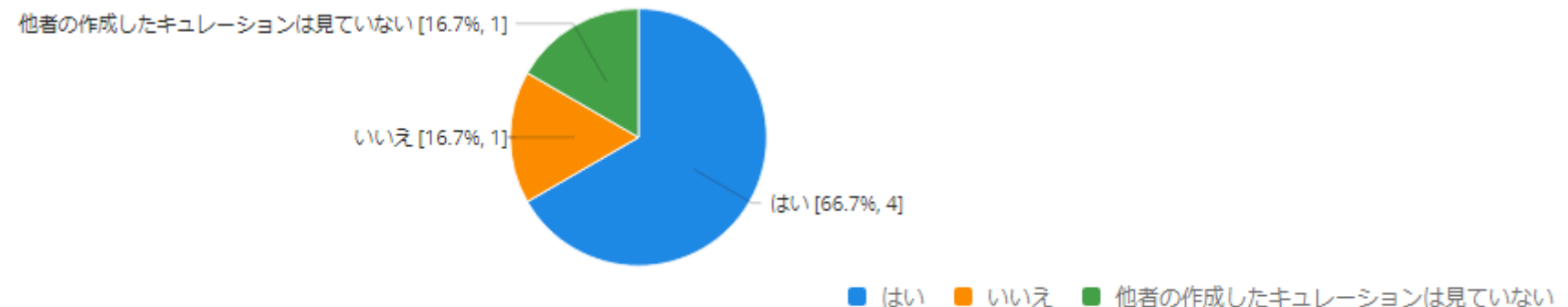
設問4

他者の作成したキュレーションを参照すると、自分の学習に役立つと思いますか？



設問5

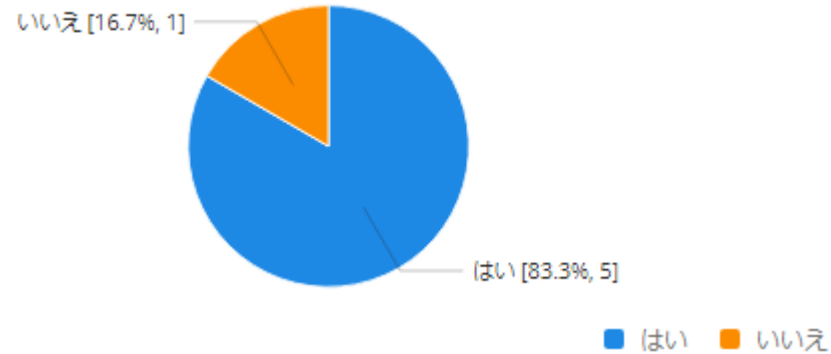
他者の作成したキュレーションを参照して、学習への取り組みや考え方が変わりましたか？



# アンケート回答 (5/6)

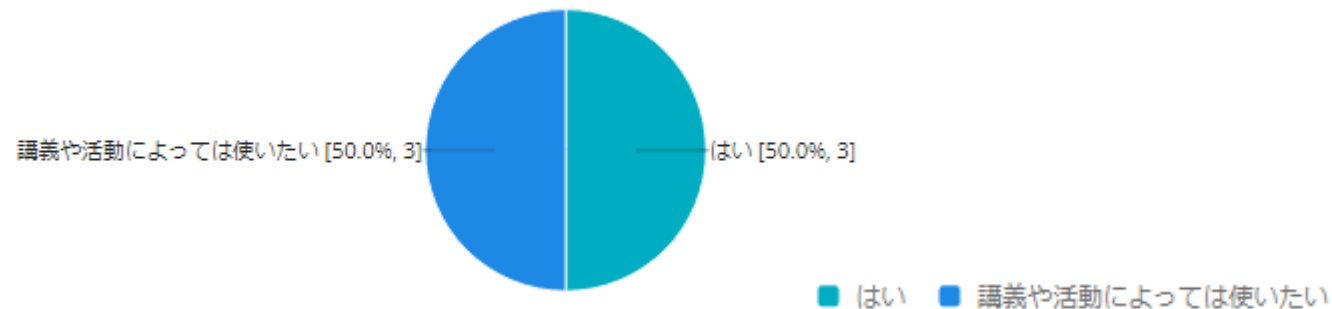
設問6

自分の作成したキュレーション（の一部）を他者に見てもらいたい（見せてもよい）  
と思いますか？



設問7

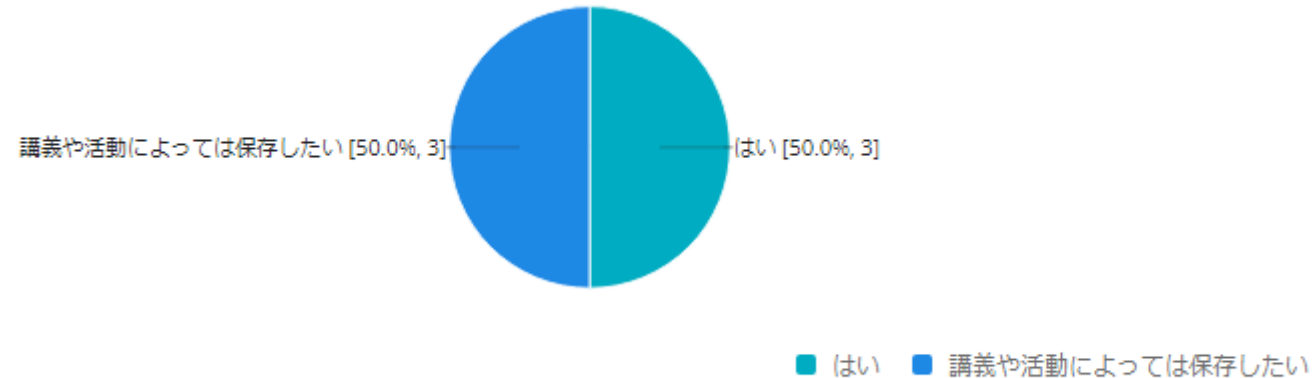
今後、大学の他の講義や講義外の活動でも、キュレーションシステムを使ってみたく  
思いますか？



# アンケート回答（6/6）

## 設問8

作成したキュレーション/クリップを学習記録・成果として保存し、後に参照したいと思いますか？



## 設問9

その他、キュレーションシステムに関するご感想など、ぜひご自由にお書きください。

- 使っている大学や教育機関がまだ多くないキュレーションシステムを、自分たちの授業に活用できたことをとても光栄に思っています。他の人がどんな視点で情報をまとめているのかを見ることができたことで、自分の考えをより深めることができたと感じています。また、自由講座以外の授業でもこのシステムを使い、授業の内容をまとめることができれば、授業内容の定着に大いに役立つだろうと考えています。
- 検索記録を体系化することから一歩進んで、検索記録の有無に関わらず自分の思考を整理・深化させるツールとして使えるようになればよいと思います。
- ヘルプなどの機能もあるとよいと思いました





---

この資料は、CS研の分科会資料です。  
CS研・IS研会員の組織・富士通グループ外への  
配布はご遠慮ください。

## 私立大学キャンパスシステム研究会 事務局

〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター  
富士通Japan株式会社 戦略企画統括部内

ホームページ : <https://csis.ufinity.jp/csken>  
E-mail : [contact-csisken@cs.jp.fujitsu.com](mailto:contact-csisken@cs.jp.fujitsu.com)